（十八日夕刊）

磐城新聞

休刊 大祭日 第三日曜
定價（壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵稅十錢）
廣告料 二行平錢（指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人 蓮沼龍輔
發行所 福島縣平町田町拾六 磐城新聞社 電話五六四番

（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可） 昭和三年五月十九日 磐城新聞 （土曜日） 第二千二百四十一號 （一）

外交的の人物

わかみや生

◎日本的性格の最も著しい特徴の一は、鎖國的精神の強いことである。日本人は鎖國的に考へることが好む。別して外交問題に對しては直に鎖國的に考へることを好む。若し日本人のその鎖國的傾向を以て一の成功に達した實例と解することが出來るならば外國を理想化して國運の進歩を研究して、逆襲的態度を待つことは殆ど日本人に對し或程度に造就し來るも、亦日本的活動の一面であるといへやうである。日本人は外來勢力の侵撃に對して多くは防守的にだけ之を考へ來ないだ。本の外交が養成するの機會を持たない。每度ながら保守的であり、消極的であり、言譯であるは主として此に原因がある。

◎赤露 宣傳に欺かれて現に尾毛を拔かれて居らなから、外交的に同一つ出來な、は日本的消極の一つ適例な乎。多くの論客はいふ赤化宣傳を招くに至つた內部の缺陷、反觀せ、ず。一は道理は聞わてゐる斯樣に欺、こと本義とすれば欺き了ることは比較的容易なものだ。外交勢力 詐欺に對して單に消極的に考へるが積極的に考へるが外交問題を內國的に考へるか、外國的に考へるかは外交問題は外交的人物の出身階級を特に講求する必要な乎り慘めにさへ出すものである。

◎略し言へば日本人は外交問題を內國的に考へる、英國は長江一帶に出兵した先例がめり米國はニカラガに出兵して先例があり、是等の先例に依つて日本も山東出兵は決して不法でないのだと。然らば敢て間はんも重に一擧手一投足もゆるがせにすべからず。◆六白 木より八幡神社へ參詣し市中

言よ所人に用ひられ且引立てにも逢ふべし◆八白 運の時期なるを以て無理を押すべからず◆九紫 信義を守る時は貴人の信用を受くべし

講談 闇に閃く男達

（91） 髙田 涙川作 尾綺 雪麿畫

祭の夜 太郎兵衛は弟の六兵衛を招き委細を語つた

一は幸ひ明後日は江に出入り日であるから門番へ少々る田舎へ大しもだ明渡さ

六兵衛も引受けたその夜ことである町がザワつき

※……四月五日 ※……明日 ※……吉凶 ※……暦一暦九日

「ハツハ……それはどうも初めから樣子は

で聞くと松代の八幡神社祭禮は二年も豐年がつづいた豐年祭りを乘り行ふための一層の人出今夜は宵宮であるこ

「左樣々々貴殿の云はれる通りあの身構へを見ただけでもピリ〳〵する樣に思はれる樣に思ひ

「これはよろしからん」

二人はすぐ同じた翌日七ツ時分より三人は俗にいふ參詣する、その賑ひはナカ〳〵であつた、あなたもこつちも初めから樣子は知れてゐるこたと見物し一軒の小料理屋に上り一杯かたむけたその隣座敷の話が手に取る如く聞ねてくる。

「どうでござる今度參つた先生といふは實に劍道にかけては鬼神も同然とても大和田先生などは足もとへも

「ハツハ……それはどうも初めから樣子は

正春はそれを聞いて

「ハヽア以前京家の人年令ふようバタ〳〵バタツと人の足音祭禮の夜のことである町の若いものでも駈けてくるであらうと氣にもとめずをる足音はだん〳〵近づいできた、すかして見れば二人の武士らしいバタ〳〵〳〵ツと走りながら目に入らず前に三人の武士がをるも目にかゝつたず早くよけたから二番目にをつた濱里元右衛門の胸先へドスン……ツ。

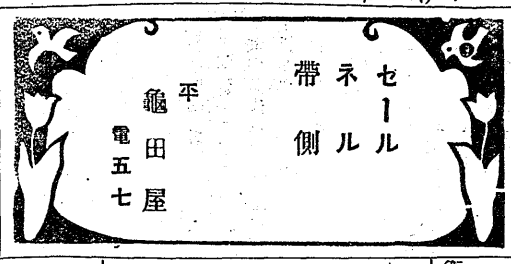
午後十一時すぎ八幡の森からいろの興行物のはやしはじめてくるが人通り一人もないごくさびしいそこを三人話しつゝくるとはるか向ふよりバタ〳〵バタツと人

小源太を探る端緒にもなるまいか」

二番祭禮の夜のことである町の若いものでも駈けてくるであらうと氣にもとめずをる足音はだん〳〵近づいできた、すかして見れば二人の武士らしいバタ〳〵〳〵ツと走りながら目に入らず前に三人の武士がをるも目にかゝつたず早くよけたから二番目にをつた濱里元右衛門の胸先へドスン……ツ。

「ハヽア以前京家の人年令ふようバタ〳〵バタツと人の足音祭禮の夜のことである町の若いものでも駈けてくるであらうと氣にもとめずをる足音はだん〳〵近づいできた、すかして見れば二人の武士らしいバタ〳〵〳〵ツと走りながら目に入らず前に三人の武士がをるも目にかゝつたず早くよけたから二番目にをつた濱里元右衛門の胸先へドスン……ツ。

「ハヽア以前京家の人年令ふようバタ〳〵バタツと人の足音祭禮の夜のことである町の若いものでも駈けてくるであらうと氣にもとめずをる足音はだん〳〵近づいできた、すかして見れば二人の武士らしいバタ〳〵〳〵ツと走りながら目に入らず前に三人の武士がをるも目にかゝつたず早くよけたから二番目にをつた濱里元右衛門の胸先へドスン……ツ。



セールネル帶側

平 龜田屋 電五七

平町田町通り 磐城病院 電話一一四番

廣告

日東のラジオ 最新高級のラジオ製造販賣

並に部分品提供

當分の間 奉仕的破格値段

三球セット取付共

A 百貳拾五圓

B 百圓

C 七拾圓

御用命次第店員をお伺ひ致させ懇切御相談に應じます。

平町白銀町 日東商會 電話四二八番

◆新綠に盛裝した四大名畫◆

日活傑作集の一 原作脚色…春日草人 尾上華丈 清水花子共演 千兩箱と女

原作脚色…盧空天外 松竹大作映畫 義劍俠刀 市川松之助 小藤田正一 高松榮子 金井光義 藤田陽子 若葉信子

▽日活超大作品△ 原作脚色…前原武志 南光明 防東已左工門 松みどり 川上彌生 尾上華丈 金子弘 血織薩摩

五月十八日より土日學生デー

日活松竹高級常設 平館 （電四六六）

原作 ピッバクレドー——大進軍 血染めの出陣 昭和三年度・日活超傑作・部隊に下る軍旗 ◇開戰相起す奉天會大會 ◇公に遂

平町五丁目角 山野邊藥局

定價一週分九〇 二週分一、七〇 三週分二、五〇

動脈硬化症、腦溢血、半身不隨、言語難澁、其の他中風より起れる諸症に偉効を奏す

是非御試用を勸む……

代理店 平町田町本通り ベニヤ小鳥店

紅 鳥 錦 花 鳥 白 十 姉 妹 斑 文 鳥 白 文 鳥 小 紋 鳥 カルノー ホワイトキング シルバーキング オカメインコ カルカヤインコ ダルマインコ 一 食用鳩 春ノコリ

平町白銀町 日東商會 電話四二八番

平町紺屋町 吉田眼科醫院

診療時間 夜

腸胃 內科 十二指腸病 專門 內科部

梅毒 淋病 婦人病 皮膚病 專門 外科部

平南町 松村病院 電話七〇一

營業品目 絲、絹紡績 絲、絹、綿絲、染絲、組絲 漁網絲、人造絹絲 カタン糸、其他糸物一式 異綿、輸出用加工糸

東京市日本橋區通油町 株式會社 藤掛商店

糸界の羅針盤糸組通 電話浪花三五一番 報御一報次第直送 振替東京三四〇番

小店員募集 十五才以上十七八才迄 五名

小學校卒業程度御希望の方 磐城新聞社御出で下さい。委細面談

化粧くづれのない 固煉白粉

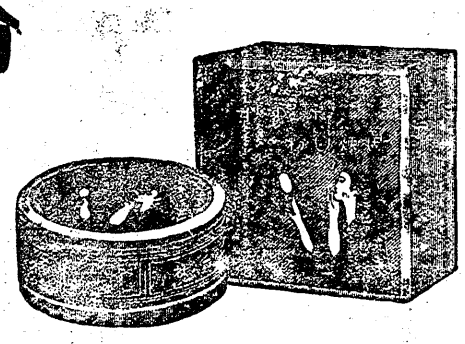
汗で化粧くづれにお困りの方は、是非ホシ美固練白粉をおつけ遊ばせ。

一 ホシ美固練白粉は、化粧くづれのない上にノリ、

二 ノビがよく、化粧榮のする特徴を有つ ます。

三 このホシ美固練白粉こそ、皆樣の御滿足を購ふことの出來る品でございます。

ホシ美固煉白粉



東京 星製藥株式會社 大崎

御大典の恩命に浴す 平町の高齢者五十九名

御下賜品を賜ひ御内達に接し 町當局の調査完了

全國民の齋しく待ち奉る今秋の御大典に際し畏きあたりにおかせられては全國民中八十才以上の高齢者に對し特に御下賜品を賜ふべき旨の内達に依り平町當局では過般來町民の

高齢者を調査してゐたが本日までに調査した處に依ると八十才以上五十八名、九十才以上一名合計五十九名に達してゐるが此光榮に浴すべき平町の高齢者は次の如くである

（九十才）白銀町一五岡野ナヲ（八十九才）北目町一一馬場ギン（八十八才）六間門二〇眞木タキ（八十七歳）新川町一三白土トモ（八十六才）新川町三〇中野サヨ、紺屋町一橋本鶴太（八十五才）長橋町三小野ワカ、八幡小路二五長澤和貞、八幡小路七六坪野松さい、銀治町吉田マサ、白銀町三六小林勝利、柳町九鈴木フク、古鍛冶町一一平澤勇吉（八十四才）四軒町一九[illegible]ハナ、立町九一清原タケ、鎌田町一三若松トメ、鎌田町六氏家ノブ、鎌田町四佐藤藤次郎、古鍛冶町四志賀アサ、仲間町五四佐藤安兵衞、十五町目二二佐藤啓次郎、南町三二加藤サタ、才槌小路五市原ハヤ（八十三才）久保町二六鈴木セン、三町目一八塩崎ダイ、胡摩澤五三原田セム、同一一四伊藤ツネ（八十二才）大館一八近藤ツル、才槌小路三三鈴木タマ、二町目二永瀬コウ、長橋町三四懸内トク、長橋町菅井季吉、白銀町一五北條清次、新川二八松崎タカ、田中一沖野仙五郎、立町九一清原長吉（八十一歳）久保町二四青木ヨネ、才槌小路四大河内反藏、長橋町一七今宮和十、同三五川崎金吉、胡摩澤二三大河原シン、南町三〇栁生トミ、八幡小路七六鎌方ツル、新川町三鳳潮フサ、鎌田町一〇猪狩淺吉、一町目一一白土ルイ、杉平四林タキ、立町五鈴木甚吉、同九一正木キン（八十歳）堤之内大和サキ、長橋町二七安藤ツメ、田町五石井龜松、紺屋町一二青木ナミ、立町九六金成トク、番匠町五堀井正直、中町二一横田タカ、鐵道官舍小松シン、胡摩澤一一四伊藤善吉

而て此の調べに依つて見れば五十九名の高齢者中四十名は女で殘る十九名が男であると、因に前記氏名に洩れた町内居住の八十歳以上高齢者は役場宛屆出て貰ひたいと

農事傳習會

來月二日分場に

縣立農事試驗場石城分場特別傳習會は六月二日午前九時から分場講室に於て開催されるが料目は「本年稻作肥料施用の注意」講師は田中抜手である

校長の手加減だけで 教員移動は不可

中間異動は絶對やらぬ 石城の小學現況

石城郡下の各小學校では過般の新學期に約七名の新任教員を迎ね大体不足を補充したが新學年度以外に於ける小學校教員の異動即ち中間期に於ける異動は主として校長の内申に基いて行ふので其異動は縣下全般に亘つて頗る

不規則に

行はれてゐるの現狀であるが斯くの如き異動は小學校教員の組織上に稍々缺陷を生じ延いては兒童の教養と成績の向上に尠なからぬ影響を及ぼすので斯界の懸案となつて居り視學課に於ても此の問題に就いては可なり苦心考究してゐるが學年度末の異動にしろ隨時の更迭にしろ何れにするも一長一短は免れ得ぬので中間期に於ける小學教員の異動は餘儀止むを得ざるものゝ外に休暇中若くは學期末或は比較的授業が

緩漫で

教育上に及ぼす影響の少ない時期に於て行ふ事に方針が内定し此の趣旨を各小學校長に遵守せしめる事になつた

傳說（六）

俄かに成り上つた 丹後の孫の暴狀

密藏院の過去帳に殘る 丹後澤後物語

これは平城築城悲話丹後澤にからまる後日物語りである……時の平領主鳥居新太郎忠政は物見ケ岡の築城工事に後澤の築防を計畫し營波村丹後老の犧牲的精神によつてさしもに困難を極めた池沼工果もようやく完成忠政公は丹後老の誉ひによつて丹後澤と名づけ新城[illegible]要さ[illegible]し

さを見たのはひとへに丹後が人柱に立つてくれたゝめであると丹後ノ遺功によつて直ちに孫彌藏を召出し破格登用知行百石を與へて十二萬石平藩の山目付を命じて

階級制度の嚴重な封建世に下郎から一躍その當時は夢にもなければ見られなかつた一藩の山目付役

さあかうなれば何時の世にも見られる成り上り者の常としてふところ具合は暖かくなるし融通はつくし、よ有樣にせい澤くの仕放題、日ごと毎日飲めや歌への歡樂生活に低級なデカタン振りを發揮したが、いかに山目付役といつてもまさか金のなる木を持つてゐる譯ではなし、ふところのさびしくなるにつれて考へ出されるのはおきまりの賄賂取りそれにわづかの間違ひも金にさへなることならウの目タカの目どんぐりまなこ、油をさして運轉に職務を超ねた越權濱職沙汰、早速

ながく百姓連の怨恨の的となつてしまつた。

かくする中元和八年九月十四日忠政侯は羽山形へ轉封を命ぜられたまふやこの機を外しては百姓連家臣高須彌助のもとに「燒き殺さんと思ふ彌藏を申し受けたし」と拂ひ下げ方を迫つた彌助もその無法さに驚き怒つたがその權幕の強いのに一時ゴマ化して歸したしかし明日は彌藏方に乘込んで家諸共燒き殺すべしとの話しにこれは大變とばかり早速彌藏方に使を立てその旨を密告したので彌藏日頃のごう慢さに似合はず膽

つ玉　どんでん返らんばかりに驚き夜中に家財をまとめて姿を消してしまつた、翌日百姓達はそれとも知らず彌藏方に押しかけて見ればはや風をくらつて三十六計をきめ込んでゐるのでこれはと思ふ折下高久村の百姓かいふ樣「當村の佐藤隼人といふ者彌藏と同じ穴のむじな故隼人を燒き殺すべし」との緊急動議にそれッとばかりに隼人方に方に押せ風上から火をつけてしまつた。

この暴動で隼人を初め同中藏、同兵助、同久三郎、同駒菊丸その他家内の十八人は燒き殺されてしまつたが隼人の娘たゞ一人難をのがれて鬼火ようやく衰へる夜明け頃平まで逃げのび高須彌助にこの由を訴へたので彌助の激怒物すごく馬上十二騎手勢二十をひきゐて急ぎよ下高久へ馳向ひ居合す四十八名をからめ捕りきら首となした、がこの亂に死する者八幡堂主人下高久新右衞門の子千丸等五十七名沼の内密藏院の過去帳に記されてゐる（榎本稿）

盲人の大部分は 父母の不注意

先天的には極く僅少 磐城訓盲院調査

平町財團法人磐城訓盲院に於ける去る大正七年以來現在迄十ヶ年間の入所

盲生總數 二百九十五

名の失明原因に就き調査した處に依ると後天性眼疾が多く二百五十八名で先天性は僅かに十四名と云ふ狀態である而して後天性中最も多きは膿漏炎の百名で他は角膜炎五十四名、網膜炎三十五名、角膜壞瘍二十名、トラホーム、祿内障十五名麻疾十名其他最も少きは外傷の一名である先天性に於ては梅毒九名、痳毒三名生來二名で何之れを不明當時に於ける年齡等に依つて見て其大部分は幼少時で保護者の不注意治療の手後れ等が主なる原因をなして居る如く先天性に比して

後天性が約二十倍

の多きに達して居るを以て見ても如何に父兄の注意が肝要である事がうかゞはれる

平驛改築

認可あり次第 工費十六萬圓

平驛の收築が叫ばれ出したので同驛から本省に申請し本省から係官來平實地調査を重ねつゝあるが六月中旬には改築の指令があるものと見られてゐる此指令があり次第九月頃着工の豫定であるが此の改築案は現在の敷地に約四尺の土盛りをなし廳舍は總二階建として待合室を擴張する計劃で總工費豫算は約十六萬圓であると

牡丹滿開

四倉如來寺の 毎日數百の觀客

四倉町如來寺住職小松學俊師が幾多の努力を拂つた同寺全山の牡丹園は昨今漸く滿開となり十五日は双葉郡浪江町より四百五十人を初め十七日は入遠野村小學校生徒の二百五十名等引きつゞき毎日數百名の見物人にて同町は時ならぬ賑ひを呈し近遠各地より見物の申込殺倒しつゝあり連日非常の殷盛を極めてゐると

鈴木傳明が「彼と東京」に主演

松竹の新天地を開く大映画

松竹蒲田の牛原虛彥監督は「感激時代」に次ぐ作品を準備中であつたが近々北村小松原作脚色になる「彼と東京」を鈴木傳明主演にて撮影することになつた、傳明はこれに依つて別天地を開くと共に映畫界に大センセーションを起すといふ大なる抱負のもとに製作するものでその配役は左の通りである。▲靑木賢一（鈴木傳明）▲其母（鈴木歌子）▲とき子（八雲惠美子）▲河田森元（水島亮太郎）▲河馬と呼ばれる學生（横尾泥海男）▲友人臼居（石山龍嗣）▲課長（〇本武）▲社長（武田春郎）▲タイピストくに子（日夏百合絵）▲成田（小村新一郎）▲モダンボーイ（岡島莊一）

草間實が一人二役 …「双影秘聞」

阪妻プロの草間實は細山喜代松原作大須賀蒲脚色大塚稔監督にて時代劇「双影秘聞」を一人二役で着手した、駒井淺枝、中村琴之助、泉春子、宇野健之助、伊藤淳兆、安川榮一郎、森路謙作等共演して居る

「江戶三國誌」第二篇

日活の志波西果監督は河部五郎、酒井米子、伏見直江主演で「江戶三國誌」第二篇の撮影に着手した。

ゴシツプ 傳ちやんと海賊

▲日活の池田富保監督の「槍水戶黄門」で海賊船撮影場面に思はしい大船がないので長サ二十間、幅四間、帆柱の高サ三十間といふ千石船のセツトをつくつた、海賊の猿本龍門傳藏に扮する大河内傳次郎、大きな船を見上げて「この船の親分になつてホンマに荒し廻つたらナア…」だと。

日活映畫「地下鐵三吉」

判檢事の一行 久ノ濱に急行

同地實業家某氏を留置 事件擴大の模樣

平檢事局では昨十八日双葉郡久の濱町一流の實業家○○○○氏を召喚何事かを取調べ同夜同人を留置した上今十九日午前八時五十五分發下り列車にて遠藤豫審判事、窪田檢事の一行は久の濱町に急行同人の家宅搜査を行ひ更らに關係者の取調べを行つてゐるが事件は可成り重大視されてゐる

內郷射擊場

平獵友會內郷村支部では豫ねて同村字鬼ケ澤地內の山林中に射擊場を設置すべく工事を急いでゐた旨既報したが此の程竣工したので來る廿日午前八時から竣工祝賀を兼ね郡下射擊大會を催す事となつた

牡丹園遊覽

園体を募集中

平町二丁目尼子自動車部では營業宣傳の爲め全然奉仕的に須賀川牡丹見物の自動車遠乘團体募集中であるが二十日（日曜）午前六時平町を發し九時須賀川着遊覽の上午後三時須賀川發同六時平着の豫定であるが會費は一人四圓で往復自動車賃の外晝食付きと云ふ破格の割安で會員七十名を限り過餘の人々に對しては便宜連日往復運轉の筈であると

偽の集金人に化け 電燈料を騙取

好間村を初め全郡に亘り 犯人平署に檢擧

好間村大字北好間穴戶繁並に隣家の北村良彌方に去月二十八日電氣會社の集金人と稱する男來たり電燈料を請求したので穴戶方では三圓五十錢北村方では一圓四十錢の電燈料を支拂つたが十七日に至り更に電氣會社から何時も來る顏馴染の集金人が取立に行つたので前の集金人騙り取られた事判明し斯くと平署に屆出たので犯は搜査中十八日午前七時頃平署青田部長が平驛前附近を密行中洋服姿の青年の擧動に不審の點があるので引致取調の結果目下住所不定井上光男（二五）と稱し前記電燈料の僞集金人と化けた旨自白したが同樣手段で郡下各方面を荒し廻つてゐた形跡があるので豫罪嚴重取調中である

兒童畫展覽

二十一日錦校で

石城郡錦小學校では昨年圖畫科にたん能なる海野訓導の着任以來全校を擧げて圖畫科進境見るべきものあり他校の追隨をゆるさぬまでの成績を擧げてゐるが同校自治會主催の下に來る二十一日同校兒童の作品展覽會を開催し一般に公開すると

碇泊中の漁船から 發動機を盜む怪漢

豐間村から引つ捕へて 平署餘罪取調中

豐間村駐在高橋巡査が十七日午後九時半頃同村海岸を警邏中築港內に繫留してある同村薄磯平街鈴木邦之助所有漁船千代丸船內から機械類樣のものを窃取逃走せんとせる怪漢二名を發見直ちに追跡格鬪の上逐に逮捕直ちに本署に引致の上青田部長主任となつて嚴重取調た處此奴等は當時住所不定漁船機關助手茨城縣多賀郡大津本町生れ川崎樫次郎（一九）同住所不定漁夫双葉郡請戶町生れ門馬定義（三一）の兩名で幾千代丸から窃取した贓品は船のプロペラ外三點此の代價約三百五十圓で更に取調を進めてゐるが豫罪頗る多い見込であると

高久病院

須賀川牡丹見物

自動車遠乘團体募集

一日時　五月廿日（日曜日）午前六時平町平銀行前より自動車に便乘出發し同日午後六時歸平散會

一會費　一人金四圓（但し晝食付き）

一人員　約七十人（多過の際は順次運轉決行）

速刻御申込みあられたし

主催　尼子自動車部　平町二丁目　電六四〇番

小學生通學服と女學生白洋傘

通學服　七八才用　一圓十錢　十才用　一圓二十錢　十三才用　一圓三十錢

女學生白洋傘　レース付　一圓三十錢　タツク入ヘリ取り　一圓四十五錢　レース付上　一圓九十錢

ツルヤ商店　平町（電話百四番）

國產品普及宣傳　抽籤附大特賣

精工舍製腕時計セイコー

大懸賞　賞額

賞品

一等　金壹百圓（復興債券）五十本

二等　金五十圓（同）百本

三等　金拾圓（同）二百本

四等　金五圓（同）五百本

五等　精工舍製ニッケル丸形机上時計（市價一圓八十錢）四萬九千百五十個

賞金總額金拾萬貳千九百七拾圓也（一本も空籤なし）

特約店　會田時計店　平町四丁目（電話三六三番）

學生服

厚本霜降小倉

小學生向　金壹圓ヨリ　金壹圓四拾錢マデ

中學生向　特製　金貳圓四拾錢ヨリ　金參圓マデ

あかや洋服店　平町二（電二〇三）

產婆　草野靜枝

平町研町（公園下）

電話（呼）四四三番